0908A

パーソナル・デジタルテレビ BTV-1000

はじめにお読みください

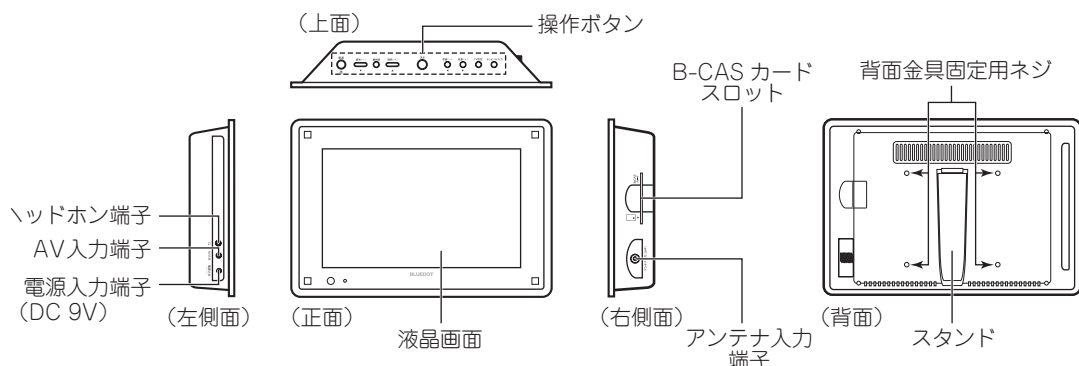
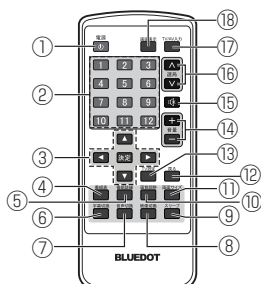
ご使用になる前に　**BLUEDOT**®

本機は日本国内の地上デジタル放送に対応したテレビ受像機です。他国ではご利用いただけません。

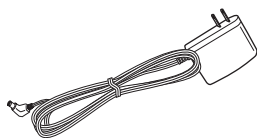
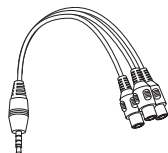
本書には付属品の内容や各部の名称、ご使用にあたっての警告や注意などが記載されています。ご使用の前に必ずお読みください。

本体と付属品

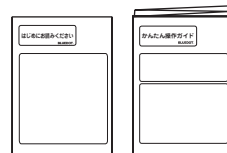
内容物をご確認ください。

- **テレビ本体 ....1 台**

- **リモコン................1 個**

① 電源ボタン
② チャンネルボタン（1 ～ 12）
③ 十字ボタン、決定ボタン
④ 番組表ボタン
⑤ 番組詳細ボタン
⑥ 字幕切換ボタン
⑦ 音声切換ボタン
⑧ 映像切換ボタン
⑨ スリープボタン
⑩ 画質調整ボタン
⑪ 画面サイズボタン
⑫ 戻るボタン
⑬ TV 設定ボタン
⑭ 音量（＋、－）ボタン
⑮ 消音ボタン
⑯ 選局ボタン
⑰ TV/AV 入力ボタン
⑱ 画面表示ボタン

- **ACアダプター.....1 個**

- **アンテナケーブル .... 1 本 (1.5m)**

- **ご使用になる前に .... 1 冊**
- **取扱説明書 .... 1 冊**
- **B-CASカード .... 1 枚**

- **AV入力ケーブル .... 1 本**

- **ケーブル巻き取り用金具 .... 2 個**
  固定用ネジ .... 4 個

- **保証書 .... 1 枚**

◆ 本書や取扱説明書の内容、本機の外観、機能、仕様などは、改善のため将来予告なく変更することがあります。

安全にお使いいただくために

ご使用の前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みください。製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

⚠ **警告**	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例	
	記号は、禁止される行為を表しています。
	記号は、行わなければならないことを表しています。

警　告

プラグを抜く

煙が出たり、変なにおいや音がしたりするなどの異常が見つかったら、すぐに電源プラグを抜く。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。弊社サポートセンターに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですのでおやめください。

内部に水や異物を入れない。入ったときは、すぐに電源プラグを抜く。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。弊社サポートセンターに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですのでおやめください。

指定以外の電源で使用しない。
火災・感電の原因となります。

電源コード、アンテナ・ケーブルを破損しないようにする。
火災・感電の原因となります。

電源プラグの付着物は取る。
プラグを抜いて、乾いた布で拭いてください。火災・感電の原因となります。

電源プラグはきちんと差し込む。傷んだプラグは使わない。
差し込みが不完全ですと、感電・発火の原因となります。

分解、改造を行わない。
内部の部品に直接触れると、火災・感電・けがの原因となります。

雷が鳴り始めたら電源プラグやアンテナ・ケーブルに触れない。
火災・感電の原因となります。

風呂やシャワー室、キッチンなど湿気や油煙の多いところで使用しない。
火災・感電の原因となります。

異常に温度が高くなる場所、寒暖差の激しい場所に置かない。
火災・感電・故障の原因となります。

本機を落としたり大きな衝撃を与えたりしない。
電源プラグをコンセントから抜いた上で、弊社サポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

注　意

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない。
電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手で触れない。
感電の原因となることがあります。

過度のたこ足配線をしない。
火災・感電の原因となることがあります。

背面の放熱口に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く。
詰まったまま使用すると、火災・故障の原因となります。

大きな衝撃をあたえない。
液晶画面が割れたり、本機が故障・破損する原因となります。

本機を布などで覆ったり、背面の放熱口を塞いだりしない。
本機の内部に熱がこもり、火災・故障の原因となります

移動するときは本機に接続されているすべての配線を取り外す。
けが・故障の原因となることがあります。

長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く。
安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電池について安全上の注意

電池は乳幼児の手の届く場所に置かない
電池は飲み込むと窒息や内臓への障害の原因となることがあります。
万一飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。

電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電したりしない。
破裂・発熱・発火・液漏れなどを起こし、けが・火傷の原因となります。

指定以外の電池を使わない。
破裂・液漏れなどを起こし、けが・火傷の原因となります。

使い切った電池はすぐにリモコンから取り出す。
そのままリモコンの中に放置すると破裂・発熱・発火・液漏れなどを起こし、けが・火傷の原因となります。

電池の液が漏れたときは素手で液を触らない。
液が目の中に入ったときや体や衣服についたときはただちに水道水などのきれいな水で洗い、すぐ医師にご相談ください。

ご使用に関する注意

お手入れ
お手入れにはベンジンなどの化学薬品を使わないでください。表面が変質する原因となります。汚れが付いた場合は柔らかい布で拭いてください。油汚れの場合は、薄めた中性洗剤にやわらかい布を浸して固く絞り、軽く拭いてください。

結露について
寒い場所から温かい場所へ急に移動し急激な温度変化を与えたり、本機を湿気の多い場所に置いたりすると、湿気が本体の表面や内部に結露することがあります。このまま電源を入れると故障の原因となりますので、本機の電源を入れずに放置し、結露を蒸発させてからご使用ください。

視聴時の注意
暗い場所で視聴したり、長時間にわたって画面を見続けたりすると、目の疲れや視力低下につながることがあります。暗所での視聴や長時間の視聴は避け、身体に不快感や痛みを覚えたときは視聴をやめて休息を取ってください。また、視聴時はスピーカーやヘッドホンの音量を上げすぎないよう注意してください。聴力に悪い影響を与えることがあります。

仕様上の注意
◆ 液晶パネルは高い精度の技術で製造されていますが、画素欠けや常時点灯する画素が生じる場合があります。必ずしも不良ではありませんので、あらかじめご了承ください。
◆ バックライトには寿命があります。非常に暗い、点灯しないなど、著しい異常が認められた場合は修理をおすすめいたします。なお、バックライトは消耗品のため、劣化による修理は保証期間内であっても保証対象外となります。あらかじめご了承ください。
◆ 本機をテレビやラジオなどの電気機器に隣接して設置した場合、映像や音声に雑音が入るなど、互いの性能に悪影響を及ぼす可能性があります。できるだけ両者を遠ざけるなどの対策を講じてください。

補償について
何らかの不具合／故障などによって生じた、データやその他の損失、および直接的・間接的な損害について、弊社では一切の責任を負うことができません。本機を修理に出されたときも同様です。あらかじめご了承ください。

保証修理／交換
保証期間内であっても、本書や取扱説明書、保証書、背面印刷などに記載されている注意事項に沿わない使い方をされたことが原因で故障や破損などが起きた場合、弊社では一切保証できませんので、あらかじめご了承ください。

本機を廃棄する場合は、家電リサイクル法に従ってください。